

# Makita

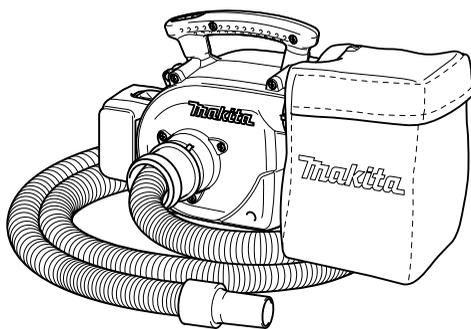
ヒューマンハードウェアのマキタ  
人の暮らしとすまいるのために……

## 取扱説明書

## 充電式小型集じん機

モデル VC340D  
(粉じん専用)

モデル VC350D  
(粉じん専用)



このたびは**充電式小型集じん機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	5
・ 充電式小型集じん機安全上のご注意	9
・ 各部の名称および標準付属品	11
・ 別販売品のご紹介	12
・ 使い方	14
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	14
・ バッテリーについて	14
・ バッテリー保護機能	15
・ バッテリーの充電方法	16
・ 充電完了メロディーの切り替え方法	17
・ 充電表示ライトについて	18
・ 冷却システムについて	19
・ オートメンテナンス機能について	20
・ バッテリーを長持ちさせるには	20
・ バッテリーの回収について	20
・ 充電器の点検・修理・保管について	20
・ 作業前の準備	21
・ ダストバッグの取り付け方	21
・ ショルダベルトの取り付け方	23
・ ショルダベルトの調整	23
・ ホースの接続方法	24
・ フロントカフスの取り替え方	25
・ スイッチの操作	25
・ 作業方法	26
・ ノズルやダストバッグを取り付けての作業	27
・ ちり払い作業をする場合	27
・ 粉じんの捨て方	28
・ 保守・点検について	30
・ フィルタの掃除	30
・ 本機のお手入れ	30
・ ご修理の際は	30

# 主要機能

主要機能 \ モデル	VC340D	VC350D
電動機	直流マグネットモータ	
バッテリー	リチウムイオンバッテリー	
	バッテリー BL1430 (容量 3.0Ah)	バッテリー BL1830 (容量 3.0Ah)
電圧	直流 14.4V	直流 18V
最大風量	3.3m <sup>3</sup> /min	3.4m <sup>3</sup> /min
最大真空度	5.2kPa(530mmHg)	5.5kPa(560mmHg)
吸込仕事率	HIGH : 45W LOW : 15W	HIGH : 50W LOW : 15W
連続使用时间※ 1	HIGH : 約 10 分 LOW : 約 20 分 (BL1430 使用時)	HIGH : 約 13 分 LOW : 約 26 分 (BL1830 使用時)
集じん容量	3.0L	
本機寸法	長さ 273mm × 幅 195mm × 高さ 226mm	
質量 (バッテリー含む)	2.3kg	2.4kg
充電器	DC18RC	
入力電圧	単相交流 100V	
入力周波数	50-60Hz	
入力容量	410VA	
出力電圧	直流 7.2-18V	
出力電流	直流 9A	

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

※ 1 数値は参考値です。バッテリーの充電状態や作業条件により異なります。

## 注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

JPA002-32

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## ⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. マキタ専用の指定のバッテリー（電池）以外を使わないでください。
  - ・ 改造したバッテリー（電池）（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリー（電池）を含む）を使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
2. バッテリー（電池）は、火への投入、加熱をしないでください。
  - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. バッテリー（電池）に釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
  - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. バッテリー（電池）の端子部を金属などで接触させないでください。
  - ・ バッテリー（電池）を金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。
  - ・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリー（電池）にバッテリー（電池）カバーを必ず取り付けてください。
5. バッテリー（電池）を火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
  - ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
6. バッテリー（電池）は専用充電器以外では充電しないでください。
  - ・ バッテリー（電池）の液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
7. 正しく充電してください。
  - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - ・ 周囲温度が10℃未満、または周囲温度が40℃以上ではバッテリー（電池）を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・ バッテリー（電池）は、換気の良い場所で充電してください。バッテリー（電池）や充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
8. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
  - ・ 感電の恐れがあります。

## ⚠ 警告

9. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 充電工具、充電器、バッテリー（電池）は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
10. 保護めがねを使用してください。
  - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
11. 防音用保護具を着用してください。
  - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
12. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
  - ・ 材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）
13. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリー（電池）を本機から抜いてください。
  - ・ 使用しない、または修理する場合。
  - ・ 刃物（刈刃）、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・ その他危険が予想される場合。
14. 不意な始動は避けてください。
  - ・ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・ バッテリー（電池）をさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
15. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・ この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
16. バッテリー（電池）の液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
17. 使用時間が極端に短くなったバッテリー（電池）は使用しないでください。
18. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリー（電池）は使用しないでください。
19. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
  - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
20. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
  - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
  - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
  - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
21. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

## ⚠ 注意

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。**
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2. 子供を近付けないでください。**
  - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業者以外、作業場へ近付けないでください。
- 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
  - ・ バッテリー（電池）を、周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリー（電池）劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 4. 無理して使用しないでください。**
  - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
  - ・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 5. 作業に合った充電工具を使用してください。**
  - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
  - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
- 6. きちんとした服装で作業してください。**
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物（刈刃）類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- 8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
  - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
  - ・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
  - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
  - ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

## ⚠ 注意

9. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物が付着している場合は除去してください。
    - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
  10. 無理な姿勢で作業をしないでください。
    - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
  11. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
    - ・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしであることを確認してください。
  12. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
    - ・ 屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
  13. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
    - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
    - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。
  14. 損傷した部品がないか点検してください。
    - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
    - ・ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
    - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
    - ・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
  15. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。
    - ・ 本体、充電器、バッテリー（電池）を分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
    - ・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
    - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
    - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
    - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
  16. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

# 充電式小型集じん機安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、携帯用集じん機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB195-4

## ⚠ 警告

1. 以下のものは吸わせないでください。けが、故障、火災の原因となります。
  - ・ 切削・研削によって発生した火花や金属粉、タバコの吸殻など高温のもの。
  - ・ ガソリン、シンナー、ベンゼン、油、塗料などの引火性物質。
  - ・ ニトログリセリン等の爆発性物質。
  - ・ アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなどの発火性物質。
  - ・ 濡れているものや、水、その他液体。
  - ・ 木片、金属、石、ガラス、釘、カミソリ、押しピンなどの鋭利な物。
  - ・ セメント粉やトナー粉などの固化するもの。
  - ・ 金属やカーボンなどの導電性のもの。
2. 本機の吸込口や排出口には手を入れないようにしてください。
  - ・ けがの原因になります。
3. 吸込口や排出口をふさいで運転しないでください。
  - ・ モーターが焼損し、火災の原因になります。
4. ホースの着脱は、ファンの回転が完全に停止してから行なってください。
  - ・ 回転中に行ないますと、けがの原因になります。
5. 水・湿ったごみ等は吸い込まないでください。
  - ・ モーターの故障の原因となります。
6. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
  - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

## ⚠ 注意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・ 確実にしないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 集じん作業前に必ずダストバッグが本機に取り付けられていることを確認してください。
  - ・ けがや故障の原因になります。
3. 火気に近づけないでください。
  - ・ 本機の変形の原因になります。

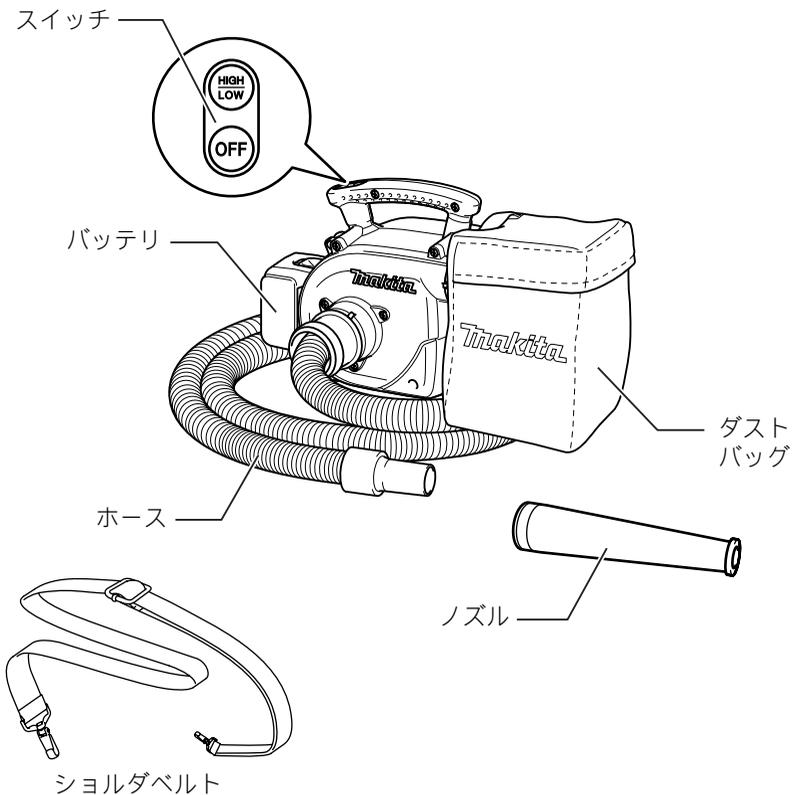
## 注

- ・ 電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm <sup>2</sup>	20m
2.0mm <sup>2</sup>	30m

# 各部の名称および標準付属品



## 製品の組み合わせおよび標準付属品

標準付属品	モデル	VC340DZ	VC350DZ	VC340DRF	VC350DRF
バッテリー		×		○ バッテリー BL1430	○ バッテリー BL1830
充電器 (充電時間)		×		○ DC18RC (約 22 分)	
ホース φ28-2.5 (フロントカフス 22 付)		○		○	
ダストバッグ		○		○	
ノズル		○		○	
ショルダベルト		○		○	
バッテリーカバー		×		○	

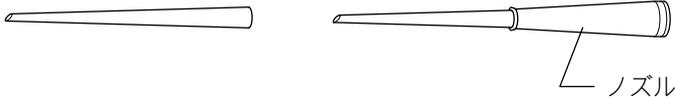
## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

- ・ ロングノズル  
部品番号 134182-7



- ・ アンカーノズル  
部品番号 192236-6  
カプセル型接着系アンカ用の下穴の掃除用  
※使用の際には先にノズルに取り付けてから使用してください。



- ・ フロントカフス 38  
部品番号 417766-9  
主に充電式以外の電動工具と接続する時に使用します。
- ・ バッテリー BL1430  
部品番号 A-42634
- ・ バッテリー BL1415  
部品番号 A-48527
- ・ バッテリー BL1830  
部品番号 A-47896
- ・ バッテリー BL1815  
部品番号 A-50734

## 別販売品のご紹介

### 集じん機 VC340D/VC350D と電動工具の接続方法 (口元ロック式、内径 φ28 のホースを使用する場合)

適用電動工具		アタッチメント		ホース (内径 mm × 長さ m)
切断	充電式マルノコ SS520D、SS540D 充電式防じんマルノコ KS520D、KS521D	フロントカフス 22 [417765-1]		φ28 × 2.5 (標準付属品) [A-51306]
	充電式ジグソー JV140D	ダストノズル [417853-4]	フロント カフス 22 [417765-1]	
研削・ 研磨	充電式ディスクグラインダ GA400D、GA402D (ダイヤモンドホイール使用時)	集じんアタッチメント [192475-8]		
穴あけ	充電式ハンマドリル HR200D	吸じん装置セット品 (小型用 A) [192176-8]		
	充電式ハンマドリル HR162D、HR202D、 HR261D	吸じん装置セット品 (小型用 B) [193472-7]		

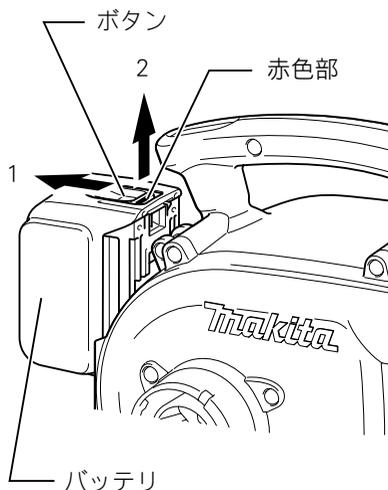
### 日立製電動工具と接続する場合

適用電動工具	アタッチメント		ホース (内径 mm × 長さ m)
	日立製別売 集じんアダプタ (コード No)	マキタジョイント	
コードレス集じん丸のこ C14DYSL	—	ジョイント H	φ28 × 2.5 (標準付属品) [A-51306]
コードレス丸のこ C14DSL	(329063)		
コードレス丸のこ C18DMR	(324887)		

# 使い方

## バッテリーの取り付け・取りはずし方

- ・ バッテリーを本機から取りはずすときは、
  1. バッテリー正面のボタンを引きながら
  2. スライドさせると取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



## バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

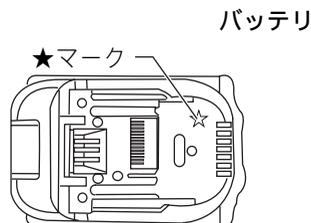
# 使い方

## バッテリー保護機能

バッテリー寿命を長くする目的で出力を自動停止する保護機能が付いています。本機を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますがこれはバッテリーの保護機能によるものであり故障ではありません。

### ★ マーク付きバッテリーを使用する場合

- ・ 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。このときはいったんスイッチをはなし、本機よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。
- ・ バッテリーの温度が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。このときはバッテリーの使用を中断し、本機よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを冷ますか、または充電してください。
- ・ バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。このときは本機よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。



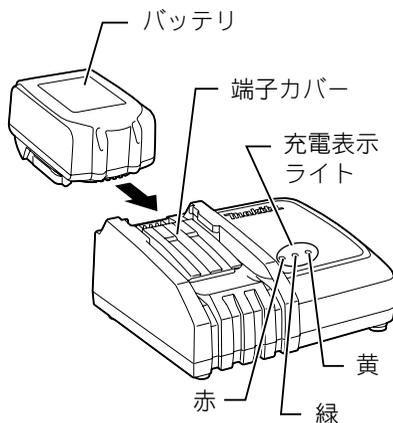
### ★ マークなしバッテリーを使用する場合

- ・ 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。このときはいったんスイッチをはなし、本機よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。
- ・ バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止します。パワーが落ちてきたと感じたら本機よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。

# 使い方

## バッテリーの充電方法

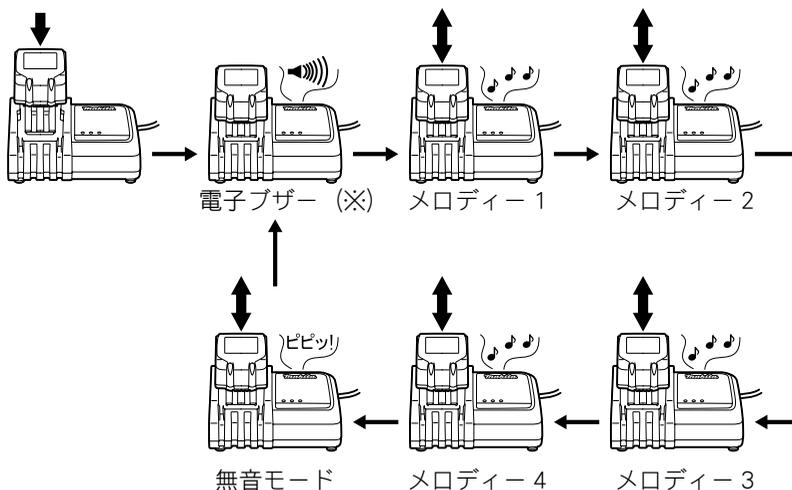
1. 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリー挿入に伴い開閉します。
3. バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。  
充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。  
充電時間は周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。
4. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



# 使い方

## 充電完了メロディーの切り替え方法

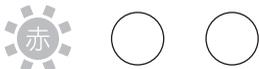
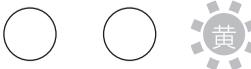
1. バッテリーを充電器に差し込むと、現在設定 (※) されている充電完了メロディーが短時間流れます。
2. この時、約 5 秒以内にバッテリーを差し直すと充電完了メロディーが変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリーを差し直すたびに充電完了メロディーが順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーが流れましたら、バッテリーを挿入したままにすることで充電を開始します。  
「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません (無音モード)。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリー挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。  
設定した充電完了メロディーは充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。



(※) 出荷時は電子ブザーに設定されています。

# 使い方

## 充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
	充電前「緑 1 個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
	冷却中「赤 1 個」点滅 バッテリーが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。
	充電中「赤 1 個」点灯 バッテリー容量約0~80%を示します。
	充電中「赤 1 個・緑 1 個」点灯 バッテリー容量約80~100%を示します。
	充電完了「緑 1 個」点灯 電子ブザー またはメロディー
	充電不可「赤・緑 1 個」交互点滅 電子ブザー バッテリー寿命またはゴミづまりで充電できません。
	オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリー寿命低下防止のため充電時間が長くなります。
	冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

# 使い方

## 注

- ・ DC18RC はマキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されずと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。
- ・ このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを冷却してから充電を開始します。
- ・ 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリーの寿命またはゴミ詰まりで充電できません。
- ・ バッテリーを連続で充電される場合は、充電時間が長くなる場合があります。
- ・ オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態に応じて変動します。
- ・ 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリーの冷却も行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。
- ・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店または当社営業所へお持ちください。
  - ×充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んで、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  - ×バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  - ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1 時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変わらない）。

## 冷却システムについて

- ・ バッテリーの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- ・ 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリーのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなる場合があります。このようなときは、充電器、バッテリーの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- ・ 充電器、バッテリーの風穴をふさがないでください。
- ・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、お買い上げの販売店または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

# 使い方

## オートメンテナンス機能について

- ・ オートメンテナンス機能は、バッテリーの使用状態に応じて自動的にバッテリーを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
- ・ 下記 1～4 の状態となった場合、特にバッテリー寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなる場合があります。
  - 1 高温充電の繰り返し
  - 2 低温充電の繰り返し
  - 3 満充電バッテリーの再充電の繰り返し
  - 4 過放電の繰り返し  
(過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です)

## バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。

## バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



Li-ion

リチウムイオンバッテリーは  
リサイクルへ

## 充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
  - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
  - × 温度や湿度の急変する所
  - × 湿気の多い所
  - × 直射日光の当たる所
  - × 揮発性物質の置いてある所

# 使い方

## 作業前の準備

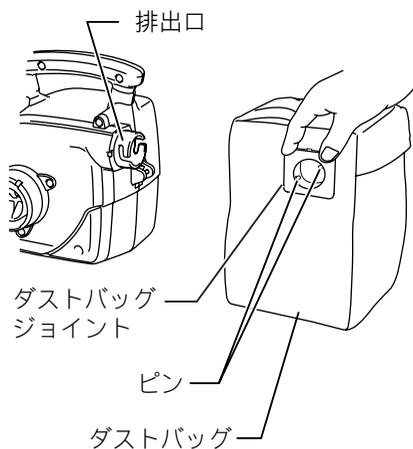
### ⚠ 注意

準備の際は必ず電源スイッチを「OFF」にして、バッテリーを本機から抜いてください。

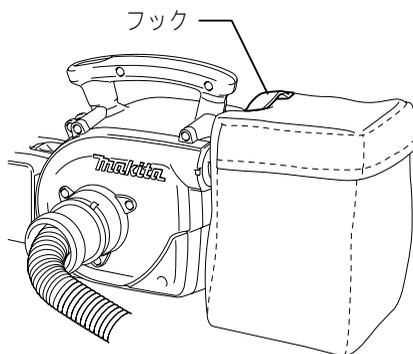
- ・ バッテリーを本機につないだまま行くと急に回り出し、事故の原因になります。
- ダストバッグ（布製）は確実にダストバッグジョイントに取り付けてください。**  
また、ファスナーも確実に締めてから使用してください。
- ・ 確実にないと粉じんが吹き出し、事故の原因になります。

## ダストバッグの取り付け方

- ・ 取り付ける前にファスナーが確実に締まっているか確認します。
- ・ ダストバッグジョイントの四角部を持って内側のピンと本機の排出口の溝を合わせて差し込み、時計方向に止まるまで確実に回してください。



- ・ このとき、フックが上になるように取り付けてください。

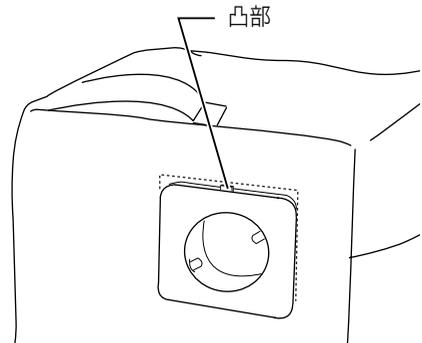


# 使い方

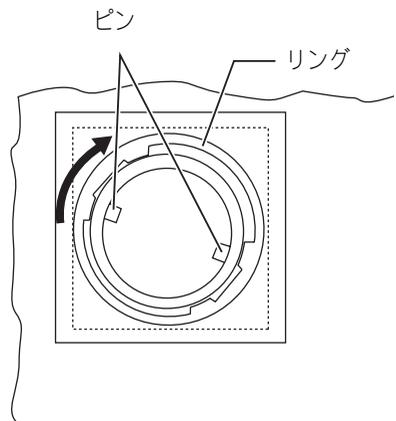
## 注

- ・ダストバッグからダストバッグジョイントやダストバッグ内側のリングがはずれた場合は次のように取り付けてください。

①ダストバッグジョイントをダストバッグのぬい目に合わせて凸部が上になるように取り付けます。



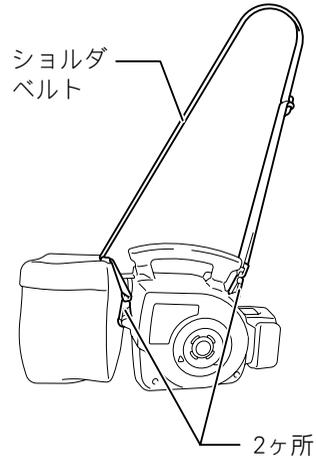
②ダストバッグの内側のリングを図のようなピンとリングの位置になるようにしっかり締め付けます。



# 使い方

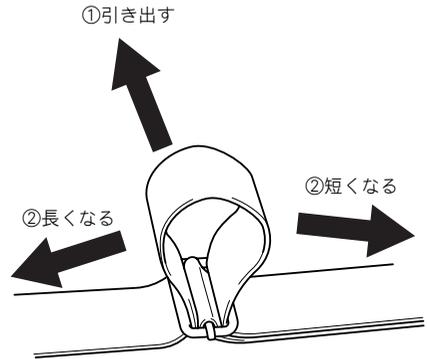
## ショルダベルトの取り付け方

- ・ ショルダベルトのフックを図のように本機前方のリングに取り付けます。後方のピンにはダストバッグのフックにショルダベルトを通した後にフックを取り付けます。



## ショルダベルトの調整

- ・ ショルダベルトの長さは、図のように引き出した後、調整したい長さに合わせて、矢印に従ってベルトを引いてください。



# 使い方

## ホースの接続方法

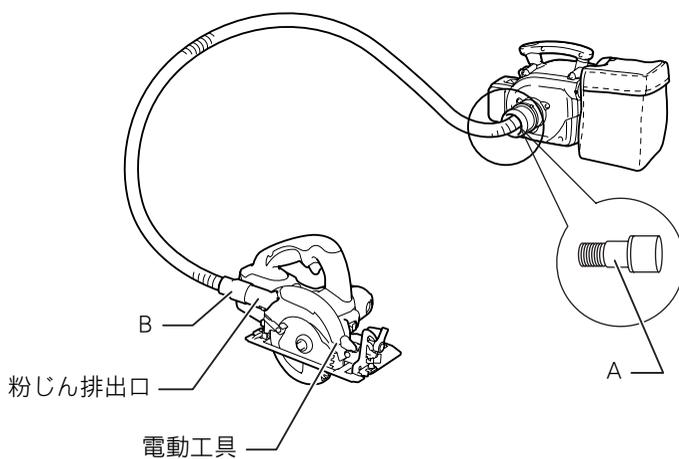
### ⚠ 注意

ホースを無理に曲げたり、踏みつけたりしないでください。

ホースを引っ張って本機を移動させたりしないでください。

・ ホースの変形や破損などの原因になります。

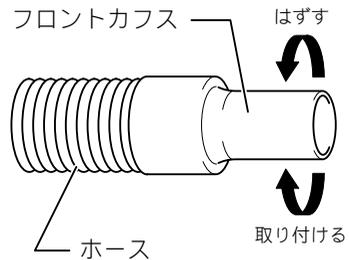
- ・ 本機の吸込口にホースの A 側を挿入し、右方向いっぱい回して固定してください。
- ・ B 側にはカフスを取り付け電動工具の粉じん排出口に接続してください。



# 使い方

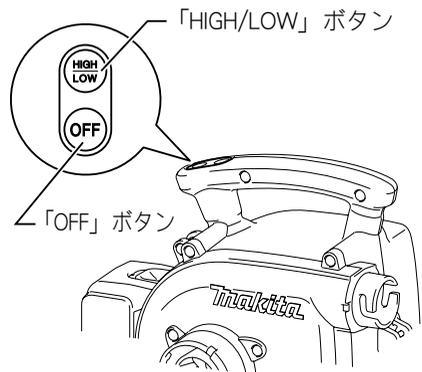
## フロントカフスの取り替え方

- ・ 電動工具の粉じん排出口の大きさに合わせて、フロントカフスを取り替えてご使用ください。
- ・ 取りはずす場合はホースを持ってフロントカフスを左に回せば取りはずせます。
- ・ 取り付ける場合は右に回して止まるまでホースにねじ込んでください。



## スイッチの操作

- ・ 「HIGH/LOW」ボタンを押すと、HIGH (強) モードから作動します。再度「HIGH/LOW」ボタンを押すと、LOW (標準) モードで作動します。停止させるには「OFF」ボタンを押してください。



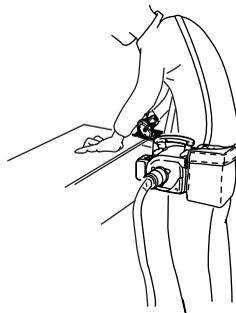
# 使い方

## 作業方法

### ⚠ 警告

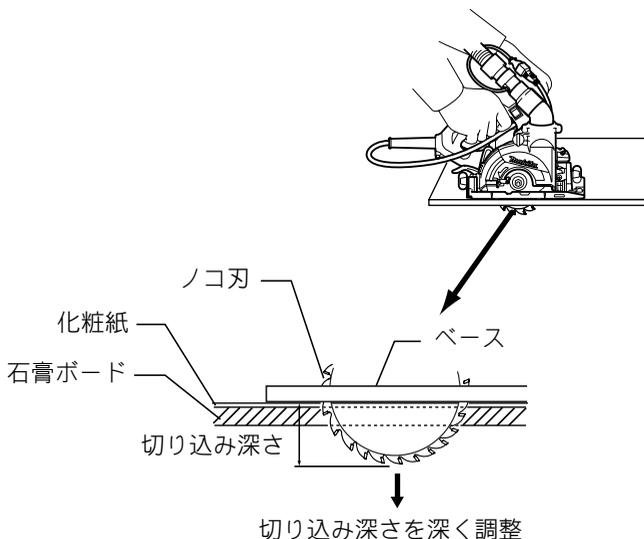
高所での作業にはショルダベルトを使用しないでください。  
本機を置いて使う場合は、平らな安定した場所に置いてご使用ください。

- ・ 携帯用として使用する場合は、たすき掛けするとストラップが肩から落ちにくくなります。



### 注

- ・ 石膏ボード切断時、刃物の状態や切り込み深さ、被削材等の諸条件により、石膏ボードに貼られた化粧紙が細長く切断され、ホース詰まりの原因になる場合があります。このような場合には、切り込み深さを深く調整してご使用ください。ホース詰まりを緩和することができます。



- ・ ダストバッグが新品時は表面より粉じんが出易い場合がありますが、その際は数回使用していただく事で粉じんが出にくくなります。

# 使い方

## ノズルやダストバッグを取り付けての作業

### ⚠ 警告

ノズルや付属品等の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

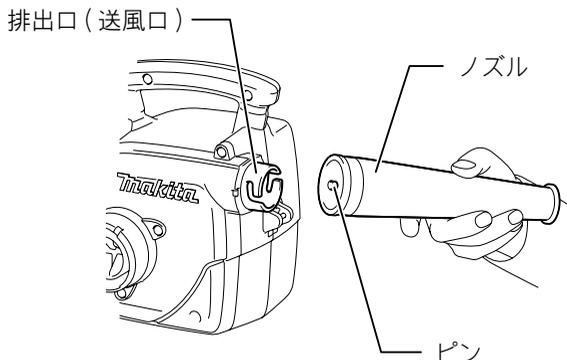
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

### 注

- ・ 集じん作業直後にちり払い作業を行うと、集じん機中に残っている粉じんが吹き出る恐れがあるため、十分に集じん機内の粉じんを落としてからご使用願います。

## ちり払い作業をする場合

- ・ ノズルを必ず排出口（送風口）に取り付けてください。
- ・ ノズルの取り付け方は、ノズルの内側に出ているピンを排出口（送風口）の溝に合わせて差し込み、ノズルを右にしっかり回します。
- ・ 取りはずすときは、ノズルを左に回して引いてください。
- ・ ちり払いする物にノズルの先端を向けてスイッチを入れます。



# 使い方

## 粉じんの捨て方

### ⚠ 警告

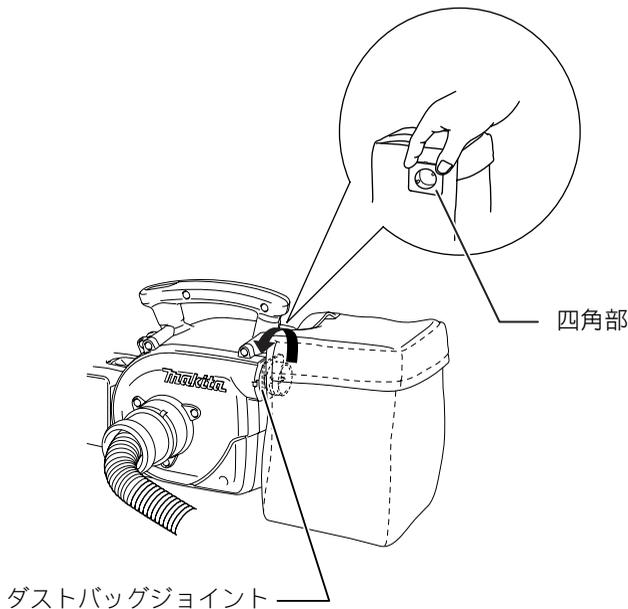
ダストバッグ（布製）の取り付けや取りはずし、粉じんを捨てる際には必ず本機と電動工具両方の電源スイッチを「OFF」にし、バッテリーを本機から抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に取り付けたまま行くと感電や事故の原因になります。

### ⚠ 注意

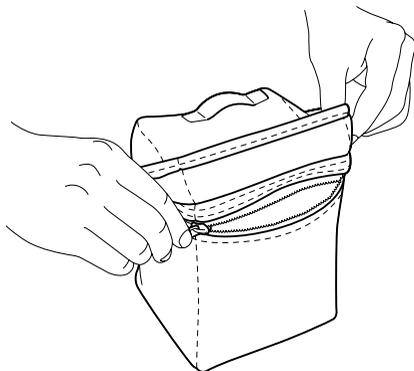
粉じんを捨てる時期は厚さ 14mm、幅 460mm のサイディング材の場合、約 50 回の切断を目安としてください。

- ・ ダストバッグ（布製）の目詰まりによる吸引力の低下やモータの故障の原因になります。
- ・ 本機からダストバッグジョイント四角部をしっかり握り左へ回してははずしてください。



## 使い方

- ・ ファスナーを開けて粉じんを捨ててください。



### 注

- ・ 粉じんを捨てる時はファスナー部に付いた粉じんをすべて払い落としてください。

## 保守・点検について

### ⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

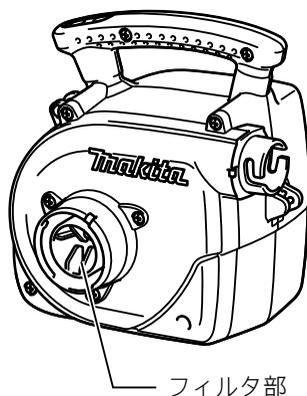
- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

### フィルタの掃除

### ⚠ 注意

本機は粉じん専用の集じん機ですので、粉じん以外のゴミ（小石、木端など）を吸い込むとファンの破損など、故障の原因になります。

- ・ 吸込口のフィルタは定期的に点検・清掃してください。異物等がつまった場合は取り除いてください。



### 本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。



882494B9

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)